

2023年12月吉日

日本女子テニス連盟
会 長 武正 八重子さま
各都道府県支部長・会員の皆さま

日本女子テニス連盟秋田県支部
支部長 片岡 富子

ラブ基金からの災害見舞い金について

拝啓

今年も残りわずかとなり、お忙しい日々をお過ごしのことと思います。
日頃より大変お世話になりありがとうございます。

今年7月と9月の二度に及ぶ豪雨災害に際しまして、日本女子テニス連盟ラブ基金よりお見舞金を頂戴し支部一同心より感謝申し上げます。

また、各方面の方々よりご心配・お見舞いのメールを頂きました事、重ねてお礼申し上げます。

100年に一度の豪雨災害と言われ、秋田市を中心に甚大な被害をもたらしました。秋田市駅前には広範囲に冠水し、道路は川に、住宅地は湖に沈んだかの様な状況でした。早いもので5ヶ月が経ち、災害の傷跡は徐々に修復されこれから寒い冬を迎えようとしています。

災害後被災された方々に状況を訪ねたところ、「テニスができる日を楽しみに片付け頑張ります。」「また、テニスの練習をしなくちゃ!」「ずーっと片付けばかりで練習はしていないけどテニスがしたくって試合に参加しました。」と、話してくれました。

困難な状況にもかかわらず、淡々と明るく前を向き、そしてそれを笑い飛ばし、困難を活力に変え、希望を持って過ごされている逞しさに、私は驚き、感動し、勇気をもらいました。

テニスには私達を元気にする力がある事を改めて感じる事が出来ました。

このような災害は全国各地で起こり報道されております。いつでもどこでも起こりうる事として日頃から備えを心がけて過ごしていきたいものです。

これからも生涯スポーツとしてテニスを楽しんで、そしてテニスを通して日々の生活が豊かになります様、支部活動がその一助となります様、会員の皆さまと協力して前に進んでいきたいと思っております。

新しい年が平穏な日々でありますように願ってやみません。

簡単ですが、ご報告とお見舞いのお礼と致します。

敬具